

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	がん検診（本庁）				事業番号	011-183	
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			さかい健康プラン						
3	事業開始年度			昭和 58 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法、堺市がん対策推進条例、堺市胃がん検診の実施に関する要綱、堺市肺がん検診の実施に関する要綱、堺市大腸がん検診の実施に関する要綱、堺市子宮がん検診の実施に関する要綱、堺市乳がん検診の実施に関する要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区（保健センター）		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	胃：50歳以上偶数年齢の市民 肺：40歳以上の市民 大腸：40歳以上の市民 子宮：20歳以上偶数年齢の女性市民 乳：40歳以上偶数年齢の女性市民	対象数	単位
			307,000	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	胃、肺、大腸、子宮、乳がんを早期に発見し治療に結びつけるため。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・検査内容 胃：胃部エックス線または胃内視鏡検査 肺：胸部エックス線検査、たんの検査 大腸：便潜血検査 子宮：視診、内診、子宮頸部の細胞診（問診項目等により必要な方には子宮体部細胞診も実施） 乳：視触診、マンモグラフィ（40歳代の必要な方には超音波検査も実施）		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・受診希望者は直接医療機関へ検査を申し込み受診する。 ・検診結果により、要精密検査になった方には精密検査を案内する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般社団法人堺市医師会ほか		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
受診率	%	目標値	50	50	60	60	
・目標値は職域受診含む(国の目標)		実績値	15	15			
・実績値は本市検診の受診分のみ		達成率	30%	29%			
当該指標を選定した理由	がん検診受診率を増加させることで、市民の健康の保持増進を図るため。						
目標値の設定根拠・算出方法	受診者数 2年に1回の検診は（昨年度受診者数+今年度受診者数）／対象者数						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	実施医療機関数	カ所	目標値	735	735		735
			実績値	735	735		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	検診受診の機会を適切に確保するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	市内検診実施協力医療機関数(5がんの延べ医療機関数)						

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	がん検診（本庁）	事業番号	011-183
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	927,410	852,024	965,506	873,122	849,934
13	財 源					
	国支出金	3,127	415	463	496	661
	府支出金			0	0	0
	市債			0	0	0
	その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金等 ）	25,000	2,200	27,200	27,200	27,200
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0	0	0
	一般財源	899,283	849,409	937,843	845,426	822,073
14	人件費（b）	17,690	17,690	17,670	17,670	19,350
15	年間経費(c)=(a)+(b)	945,100	869,714	983,176	890,792	869,284

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	決算				R5	決算		
16	報酬、職員手当	R6	予算	2,294	1,798	がん検診委託料	R6	予算	780,895	753,695
		R5	決算	2,692	2,172		R5	決算	753,535	726,335
	報償費	R6	予算	275	275	読影センター委託料	R6	予算	70,841	70,841
		R5	決算	462	462		R5	決算	69,956	69,956
	旅費	R6	予算	231	231	委託料	R6	予算	11,924	11,924
		R5	決算	236	236		R5	決算	14,599	14,599
	需用費	R6	予算	3,977	3,977		R6	予算		
		R5	決算	3,313	3,313		R5	決算		
	役務費	R6	予算	2,685	2,685		R6	予算		
		R5	決算	5,141	5,000		R5	決算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	決算				R5	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① がん検診受診者数（胃・肺・大腸・子宮・乳）	人	116,734	121,176
	② 上記①にかかる年間経費	千円	869,714	890,792
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	7,450	7,351
	備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	コロナ禍以前の受診者数（令和元年度5がん合計128,236人）、受診率（令和元年度5がん平均15.5%）には達していないが、令和5年度の受診者数は令和4年度より増加し回復傾向にあり、単位当たりの経費は削減できた。 また、読影センターの運営、研修や精度管理委員会の開催等により、がん検診の精度一定維持できている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	がん検診の無償化、受診勧奨や啓発等を実施し、市民が定期的ながん検診を受診することで、がんの早期発見、早期治療につなげることが可能となることから、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」に寄与すると考える。 令和6年度も自己負担金無償化を継続し、効果検証に基づきながら、より精度の高いがん検診の実施及び受診率向上施策の検討を図る。 今後も、ICT(SNS等)や企業連携の機会を活用した多種多様な手法で啓発や受診勧奨を実施し、がん検診の周知や正しい知識の普及を行うなど、受診者数のさらなる増加及び受診率向上に向けて取り組む。
----	---